

道路法案特別委員會會議事速記録第一號

委員氏名

委員長
副委員長

伯爵林	博太郎君
古市	公威君
子爵板本	武憲君
子爵立花	種忠君
阿部	浩君
男爵山根	武亮君
渡	正元君
男爵肝付	兼行君
石黒	五十二君
阪本	彰之助君
山之内	一次君
高橋	作衛君
湯淺	倉平君
大谷	嘉兵衛君
横山	章君

大正八年三月四日(火曜日)午前十時二十六分開會

○委員長(伯爵林博太郎君) 唯今ヨリ道路法案ノ特別委員會ヲ開會イタシマス、本案ニ付キマシテ政府委員ノ御説明ヲ願ヒマス

○政府委員(堀田貢君) 本案ハサウ大法典ト云フノデモ

アリマセヌガ、七章六十三條ト云フヤウナ澤山ニ箇條モアリマスノデ、殊ニ其沿革モ極メテ古イ法案デアリマスルカラ、當席ヨリ先ヅ第一段ニ法案ノ沿革ヲ御話ヲ申上ゲテ、次ニ本法案ノ大要、其次ニ本法案ガ現在ノ道路ニ如何ナル影響ヲ及ボスカト云フコト、此三段ニ分テ極ク大略ノ御話ヲ申上ゲテ見タイト思フノデアリマス、道路法ノ制定ハ本案提出ノ本會議ニ於テ大臣ヨリモ申上ゲマシタ通り實ニ三十年來ノ懸案デアリマシテ、茲ニ御出席ノ方ハ御承知ノ方モ澤山御有リノコト、存ジマスルガ、明治二十一年十一月ニ調査ヲ終了シタノデアリマシテ、其調査ヲ終リマシテ此法案ハ公共道路條例トナッテ居リマシテ、街路新設條例ト共ニ閣議ニ提出イタシマシタノデアリマス、ソレガ二十一年デアリマス、然ルニ閣議ニ於テハ決定ニ至ラズシテ止ミマシテ、更ニ明治二十三年十月右ノ兩案ヲ合併致シマシテ道路法案ト云フ名前ニ致シマシテ、第一回帝國議會ニ提出シヤウト致シマシテ、又閣議ニ上ボセマシタガ、是亦議會ニ提出ノ運ビニ至ラナカッタデアリマス、越ヘテ明治二十六年六月ニ至リマシテ道路法案ニ關シテ地方長官ノ意見ヲ徵シ、二十

八年三月土木會議及土木監督署長ニ諮詢致シマシテ、是等ヨリ得タル所ノ意見ヲ參酌イタシマシテ前ノ案ニ多少ノ修正ヲ加ヘ、閣議ヲ經テ二十九年十二月第十回帝國議會ニ提案ニ致シマシテ、先以テ衆議院ノ議ニ上ボシタノデアリマス、然ルニ此時ハ會期ガ切迫シテ居タト云フコトヤ、又官廳ノ認定ノ範圍ガ廣過ギルト云フヤウナ非難ナダガアリマシテ、遂ニ成立ヲ見ルニ至ラナカッタデアリマス、爾來政府ニ於テハ之ガ調査ヲ續行イタシマシテ、明治三十二年八月第十四回帝國議會ニ提出イタシマシテ此度ハ貴族院ノ議ニ上ボシタノデゴザイマス、所ガ此時ニモ各種ノ意見ガ出マシテ遂ニ貴族院ニ於テ握潰シノ運命ニ遭遇シタノデアリマス、其後明治三十五年十一月ニ至リマシテ、更ニ之ヲ土木會議ニ諮問ノ上ニ多少ノ修正ヲ加ヘマシテ成案ヲ得マシタケレドモ、十七回及十八回帝國議會ハ共ニ解散セラレマシタガ爲ニ提出ノ運ビニ至リマセヌデ、四十三年又道路法案ヲ起草致シマシテ、其時ハ道路協議會ニ諮問シマシテ其案ニ基イテ翌四十四年更ニ多少ノ修正ヲ加ヘ且ツ地方長官ニ廻付イタシマシテ其意見ヲ徵シ、其後大正四年以來四十四年ノ成案ヲ基礎ト致シマシテ再ビ調査ヲ續行シテ今日ニ至リマシタ譯デ、今回議會ニ提出イタシマシタ成案ヲ得タヤウナ譯デアリマス、ソレデ大體ノ沿革ハ右様ノ次第デアリマシテ、次ニ然ラバ本案ノ大要ハドウ云フモノデアルカト云フコトヲ御話申上ゲテ見タイト思フノデアリマス、道路法ノ第一章ニ於テハ總則ト致シマシテ此或ハ道路ノ適用ノ範圍ヲ明カニ致シ、或ハ道路ノ附屬物ト云フモノハドウ云フモノデアルト云フコト、其外本法中ニ現ハレテ來マスル種々ナル言葉ノ適用ノコトヲ掲ゲマシテ、全般ニ通ズル條文七箇條ヲ置イテアルノデアリマス、其次ハ第二章ト致シマシテ道路ノ種類、等級及認定ノ規定シテ居リマス、此道路ノ種類等級ニ關スル現行ノ法規ハ明治九年ノ太政官達第六十號アルノデアリマシテ、單行行政組織ノ複雜ニナリマシタ現今ノ情勢ニ適合イタシマセヌノミナラズ、規定ガ頗ル簡單デアリマシテ明瞭ヲ缺イテ居リマスノデ、從來ハ僅カニ此取扱上ノ慣例ニ依テ之ヲ彌縫シテ居ッタノ過ギヌノデアリマス、從テ此行政上ノ統一進歩ヲ阻碍シ又道路ノ改良發達ヲ妨害スルコト實ニ鮮クナカッタデアリマス、依リテ本法案ニ於テハ道路ヲ別テ國道、府縣道、郡道、市道、町村道ノ五種類ト致シタノデアリマス、從來ハ御承知ノ通り國道、府縣道、里道ト云フコトノ三ツデアリマシタガ、

今度ハ之ヲ五種類ト致シマシテ、國道ト致シマスル路線ノ資格中ニハ現ニ國道タルモノノ外、「主トシテ軍事ノ目的ヲ有スル路線」ヲ加ヘマシタノデゴザイマス、ソレカラ縣道ニ付キマシテハ、現在ノ假定縣道及府縣費支辨里道ノ資格ヲ參酌イタシマシテ、適當ナル規定ヲ設ケ、ソレカラ郡費支辨ノ道路ハ、從來地方ニ依リテ之ヲ認ムルモノモアリ又認メザルモノモアリマシタガ、一定ノ資格アル線ハ之ヲ郡道トシテ經營セシムルコトト致シマシテ、其他ニ於テハ從來ノ里道ヲ市道ト町村道トニ分タノデアリマス、又此道路ノ認定官廳ハ、如何ナル官廳ガソレト、此等ノ道路ヲ認定スルカド云フ其認定官廳ニ關シテハ、從來ノ規定ガ明瞭ヲ缺イテ居リマシタノデ、本案ニ付テハ國道ガ内務大臣、府縣道ハ府縣知事、郡道ハ郡長、市道ハ市長、町村道ハ町村長ガ之ヲ認定スルト云フコトヲ規定シ、尙ホ必要ト認メマス場合ニハ市町村ニ限ラズ管理シタガ、此道路ノ認定者ヲ以テ管理シタガ、此道路ヲ認定スルコトガ出來ルト云フ途ヲ開イタノデアリマス、御承知ノ通り近頃ハ此市町村ノ事業ガ大分發達シテ來マシテ、市町村外ニ自己ノ營造物ヲ持つト云フ場合ガ多クナッテ參リマシタノデ、サウ云フ場合ニハ自己ノ管轄以外ニ互ニテモ矢張り自己ノ市町村道ガ無クレバ甚ダ困ルト云フノデ、例ヘバ東京市ガ飛鳥山ニ至ル道路ヲ、自己ノ道路トシテ管理シテ行クコトガ出來ルヤウナ風ニ、サウ云フ途ヲ開イタノデアリマス、次ニ此道路ノ管理ノコトヲ第三章ニ規定シテアルカスカラ、其道路ノ管理ノコトヲ簡單ニ申上ゲテ見タイ、道路法ヲ適用スベキ道路ハ、府縣知事、郡長、市町村長等ニ於キ之ヲ管理スベキモノデアルト云フコトヲ規定イタシマシテ、而カモ此道路ニ關スル工事ノ執行又ハ其維持ハ管理者ニ於テ之ヲ行フコトヲ原則ト致シマス、併シ特別ノ必要ガアル場合又ハ特別ノ事由アル場合ニ於テハ、其他ノ行政廳又ハ私人ヲシテ道路ノ工事ノ執行又ハ其維持ヲ爲サシメ得ルノ途ヲ開イタノデアリマス、是ハ原則ト致シマシテ此工事ヤ何カハ總テ道路ノ管理者ガスルト云フノデアリマスケレドモ、往々ニシテ其地元町村ニハ殆ド利害ノ關係ガ無イト云フヤウナ場合ニ、他ノ町村ガ其道路ニ密接ナ關係ヲ有シテ居ッテ、ドウシテモ其道路ヲ自分ノ方デ工事ヤリ維持ヲシテ行ク方ガ宜イト云フヤウナ場合ニ、地元町村ノ管理者ノ承認ヲ得テ工事ヲ執行シタリ維持ヲ爲シテ行クコトガ出來ルヤウナ途

ヲ開クコトガ、頗ル適切ナル方法デアルト信ジマシテ、サウ云フ規定ヲ置イタルデアリマス、而シテ又貨取橋梁、貨取渡船場、之ニ關シテハ從來明治四年ノ太政官布告第六百四十八號ト云フ規則ガアリマシテ、之ニ依リテ取扱フシテ來マシタガ、是ハ實際ノ理想カラ申上ゲマスレバ、貨取橋、貨取渡船場ノ如キハ一日モ早く絶滅イタスヤウニ致シタイノデアリマスガ、併シ理想ニ走ラズ此等ノ制度ヲ認メスト云フコトニナラデモ、實際財政上其他ノ事情カラシテ甚ダ困ル場合ガ出來マスノデドモ今日ノ情況ニ於テハ向ホ之ヲ存置スル必要ガアルト認メマシテ、從來ノ通り之ヲ認メルコトニ致シタルノデゴザイマス、認メルコトニ致シマシタガ、從來ハ多ク一個人又ハ其地元町村ガ、府縣道ニ在ル所ノ貨取橋ヲ經營スルト云フヤウナ風ニ、公共團體カ上級團體カ費用ヲ負擔シテ居ル、サウ云フ道路ニ渡船場、或ハ貨取橋ヲ設ケテ居ルト云フコトハ認メテ居タルデアリマスガ、管理者ニハ之ハ從來ハ認メナカッタデアリマス、併シ今度ハ管理者ニモ特別ノ事由アル場合ニハ、此貨取橋及貨取渡船場ヲ認メルコトガ出來ルコトニ規定ヲ置キマシタルデアリマス、ンレカラ此道路ノ占用ニ關シテ其取締ヲ周到ナラシムル必要ヲ認メマシテ、從來ハ御承知ノ如ク電信柱、電話柱ノ如キハ、隨意ニ一片ノ通知ヲ爲シテ勝手ノ場所ニ勝手ニ立テ得タルデアリマスガ、今回ノ道路法案ニ於キマシテハ、サウ云フ勝手ナコトハ爲シ得ナイヤウナコトニ致シマシテ、矢張り道路ヲ本體トシテ道路ノ效用ヲ妨ゲザル範圍内ニ於テソレ等ノ仕事ヲ認メヤウト云フノデ、國ノ事業ニ係ル事業ニ於キマシテハ內務大臣ニ協議ヲ要スルコトニ致シマシタルデアリマス、其他ハ總テ道路管理者ノ承認ヲ要スルコトニ致シ、且ツ其占用ニ付テハ其占用料ヲ徵收シ得ルト云フ規定ヲ置キマシタ、次ニ道路ニ關スル費用及負擔ノコトヲ第四章ニ規定シタルデアリマスガ、此ノ道路ニ關スル費用負擔ノ關係ニ付テハ從來土木費負擔所屬區分ニ關スル明治十一年太政官ノ達ノ存スルノデアリマシタガ、規程ガ極メテ簡單ニ失シテ動モスレバ運用上ノ不便モ少ナクハナカッタデアリマス、仍テ本法案ニ於テハ此點ニ關スル詳細ノ規定ヲ設ケマシテ、サウシテ道路ニ關スル費用ハ總テ管理者タル行政廳ノ統轄スル公共團體ノ負擔トスル主義ニ依リマシテ、少シ言葉ガ長クナデ居リマスガ、府縣道ナレバ府縣知事ガ統制スル公共團體、即チ府縣ト云フ團體ノ負擔トスル、郡道ナラバ郡長ノ統轄スル公共團體、即チ郡ノ負擔トスル、市町村等モ亦然リデアリマス、市町村ノ負擔トスルト云フ主義ヲ取ル、特ニ內務大臣ノ指定シマスル國道ハ例外トシテ其新設、改築ノ費用ハ國庫ノ負擔トスルコトニ致シマシタ、其他ノ國道ハ然ラバドウスルカト申シマス其新設、改築ノ

費用ニ對シテハ、國庫ヨリ其一部ヲ補助スルコトガ出來ルト云フ規定ヲ設ケタルデアリマス、尙ホ特別ノ事由アル場合ニ於キマシテハ、此府縣道以下ノ道路ノ新設、改築費ニ對シテモ其費用ノ一部ヲ國庫ヨリ補助シ得ルト云フ規定ヲ設ケタルデアリマス、而シテ總テ道路ヲ通ジテ特別ノ必要ニ依リ又ハ特別ノ事由アル場合ニ於テハ、他ノ公共團體又ハ私人ヲシテ道路ニ關スル費用ヲ負擔セシメ得ルト云フコトヲ規定イタルシマシタ、又勅令ヲ以テ指定シタル市内ニ於ケル國道、府縣道ト云フモノハ、是ハ大體ニ今日ノ所定スル此市内ニ於ケル國道、府縣道ニ付テハ、國道、府縣道ト雖モ市長ヲ以テ管理者トシテ其工事及維持ノ費用ハ市ヲシテ之ヲ負擔セシムルコト、致シタルデアリマス、是ハ市長ヲシテ市内ニ於ケル道路全部ヲ統一シテ管理セシムルコトハ、道路經費上ニ至大ノ關係ヲ有シテ居ル國道、府縣道ノ改善上ニ必要ナルコト、信ジマシタカラ、斯ウ致シタルデアリマス、其他五章以下ニ道路ニ關スル監督及罰則ノ規定ヲ設ケ、又訴訟ノ途ヲ認メ、尙ホ本法案施行ノ爲ニ必要ナル數條ノ規則ヲ置イタルデアリマス、以上ハ此法案ノ大要デアリマスガ、次に此法案ガ現在ノ道路ニ及ボス影響ハドウデアラウカ、現在ノ道路ハ此法案ノ爲ニドウ云フ影響ヲ受ケルモノデアラウカト云フ點ヲ、簡單ニ申上ゲテ説明ヲ終リタイト思ヒマス、唯今法案ノ大要ヲ御話申上ゲル際ニ述ベマシタ通り、本法案ニ於テハ道路ノ資格ニハ各種ノ方面ヨリ時勢ノ要求ニ應ジテ之ヲ規定スルノ必要アリト認メ、國道、府縣道、郡道等五ツノモノヲ認メルト云フコトヲ申上ゲマシタガ、國道ニ付テハ先刻申上ゲマシタ通り、現在ノ資格範圍ヲ多少擴張シマシタ、府縣道ニ付テハ、從來其資格ガ實際ノ通行ニ應ズルコトガ出來ナカッタ爲ニ、道路ノ資格ト費用負擔ノ區分トガ相適合シナイ、所謂府縣費支辨里道ト云フヤウナ制度ヲ生ズルコトニナリマシテ、一面ニ於テハ便利ナ事デアリマシタガ、他ノ一面ニ於テハ弊害ガ伴フト云フ有様デアッタデアリマス、今年ノ法案ニ於テハ是等ノ事項ヲ矢張り參酌イタルシマシテ、現在ノ府縣道ノ資格ヲ擴張シマシタルデアリマス、更ニ郡道ニ至リマシテハ是ハ先刻モ申述ベマシタ通り、公認ノ制度デナカッタデアリマス、實際ノ必要アル制度ノ成立ニ先立テ、各府縣ニ於テ幾多縣費支辨ト云フモノガ出來タルデアリマス、之ヲ公認制度ニナスヤ否ヤト云フコトニ付テハ、十分ニ講究イタルデアリマスガ、矢張り是ハ今日斯ウ云フモノガ事實存スル以上ハ、サウシテ郡ト云フ公共團體ガ今日現存スル以上ハ、ソレヲ認ムルコトガ總テノ點ヨリ見テ至當ノコトデアラウト云フコトデ、府縣道ニ準ジテ郡道ノ資格ヲ設ケタルデアリマス、其他

市町村ノ如キハ先刻申上ゲマシタ通り、自己ノ區域外ニ在ラデハ道路ヲ設ケルコトハ出來ナカッタガ、今度ハ設ケルコトガ出來ル、其他大都市ノ道路ニ關シテハ今迄ト違フノハ、原則トシテ總テ國道、府縣道、皆舉ゲテ市長ノ管理ニ屬セシムルト云フコトニ致シマシタ、斯ウ云フ點ガ資格ノ點ニ於テ違デ來ル所デアリマス、此資格ヲ案ジマシテ現在ノ道路ヲ對照シマスルト、國道ノ現在ノ延長ハ約二千二百里デアリマス、此法案ニ依リマシテモ、幹線ニ關スル國道ニ於テハ大體ニ於テ増減ハナイ見込デアリマスガ、新ニ主トシテ軍事ノ目的ヲ有スル路線ト云フモノモ國道ト致シマスルカラ、或ハ今後總延長ニ於テ多少ノ増加ヲ來スコトニ成ラウト考ヘテ居リマス、ソレカラ從來アリマスル假定縣道ハ現在延長ガ約七千六百里デアリマス、此法案ニ依ル時ニハ府縣道トシテ約三百里ヲ増加スルグラウト思ヒマス、併シ府縣支辨道ハ現在ノ延長約二千四百里デアリマスガ、是ガ本案ニ依リテ府縣道トシテ四百里ヲ減ズル見込デアリマスカラ、此法案ニ依ル府縣道ハ總延長ガ約九千四百里グラキニナル見込デアリマス、郡市支辨里道、是ハ府縣ニ依リ又ハ同一府縣内ニ於キマシテモ、郡ニ在ルモノハ之ヲ認メルモノモアリ、認メルモノモアリマシテ、全國一樣デアリマセスガ、其總延長ハ今日ノ所約六千餘里ニ及ンデ居リマス、而シテ是等現在ノ郡費支辨里道ハ道路法ニ依リテ郡道ニ認定セラル、場合ニ於テハ相當整理セラレ、其延長ニ於テ多少異動ハ出來得マセウト思ハル、ノデアリマスガ、府縣又ハ郡ノ狀況ニ依リテ新ニ郡道ノ設ケベキモノガアラウト思ヒマス、此際ハ格別ナ増加ガ無クテモ或ハ斯ウ云フ制度ガ認メラレタ以上ハ、將來幾分増加シテ來ヤウカト云フ見込ミヲ有シテ居リマス、ソレカラ市道及町村道ニ至リマシテハ、町村道中郡道トナルベキモノモアリマスガ、大體ニ於テ其延長ハ甚キ異同ハ無イ見込デアリマス、此道路法案ノ規定ガ現在ノ道路ノ資格及其延長ニ及ボス影響ハ以上述ベマシタ如キモノデアリマスガ、道路ノ實質改良ニ關シマシテハ、實ハ此顯著ナル進步ヲ期待シテ居ルデアリマス、而シテ此道路ノ資格ヲ明確ニシ、並ニ費用負擔ノ區分ヲ明瞭ナラシムル爲ニ、道路法案中ニ相當ノ規定ヲ設ケマシタ、是ハ唯今マデ申上ゲタ通りデアリマスガ、之ニ依リテ必要ナル道路ニハ相當ナル費用ヲ支出スルコトヲ致シ、國道ハ從來ノ費用負擔方法ヲ變更シテ特ニ內務大臣ノ指定シタル國道ノ新設、改築費用ハ國庫ノ負擔トシ其他ノ國道ノ費用、府縣道以下ノ道路ノ費用ハ現在ニ在リテ原則トシテ管理者ガ統轄シ、公共團體ノ負擔トシ、指定國道以外ノ新設、改築ノ費用ハ其一部ヲ國庫ヨリ補助スルコトトシ、尙ホ此府縣道以下ノ道路ノ新設、改築ノ費用モ必要アル場合ニ於テハ、其一部

ヲ國庫ヨリ補助スル途ヲ開キマシテ、且ツ特別ノ事由アル場合ニ於テハ、他ノ公共團體ノ事業ト致シマシテ、他ノ公共團體若クハ私人等ヨリ道路ニ關スル負擔金ヲ徵收スルコトヲ得セシメ、其他道路ヨリ相當收入ヲ得ル途ヲ設ケテ之ヲ道路ノ費用ニ充當スルコトヲ出來ルヤウニ致シマス、斯ノ如クシテ幾分道路改良ノ資源ニシヤウトシタノデアリマス、又此道路管理ノ權限ヲ明確ナラシメ、尙ホ道路管理ノ爲ニ必要ナル吏員ヲ置イテ常ニ此道路ノ管理ニ從事セシメ、特ニ道路ヲ其目的以外ノ爲ニ占用セントスル場合ニ於ケル取締ニ遺憾ナカラシメテデアリマス、若シ別ニ道路ヲ占用スルモノアルトキハ、之ニ對シテハ強制力ヲ以テ相當ノ處置ヲ爲シ得ルコトニ致シマシテ、從テ周到ナル道路警察ト相俟テ道路改良ノ具體的計畫ニ關シマシテハ、本道幹線ノ改良ニ關シテ目下五十萬圓バカリ要求イタシテ居リマス、此モノ以外ニ別ニ將來ノ道路會議ヲ設ケテ、之ヲ道路ニ關スル重要ナル事項ヲ調査審議スルノ機關トシテ、其決定ヲ以テ道路實地ノ經畫ヲ立テルコトニ致サウト思フテ居リマス、更ニ府縣道以下道路ノ改良ニ關シテハ、地方長官ヲ督勵イタシテ之ニ關スル經畫ヲ確立セシメ、中央ト地方ト相俟テ道路改良ノ目的ヲ達成セント期待シテ居ル次第デアリマス、簡單デアリマスガ、大要右申上ゲタコトニ依テ道路法案ノ概略ハ盡シタ積リデアリマス、尙ホ御質疑ニ應ジマシテ十分ニ申上ゲマスカラ、宜シク御審查ヲ願ヒマス

コトヲ御説明ヲ願ヒマス、ソレカラ次ニハ本會議ニ於キマシテ一應御質問イタシマシタガ、ドウモアノ場合デハ盡クシテ居リマセヌガ、本員ノ考デハ十一條、十二條、原案ノ一號カラ七號マデ讀ミマス、少シ多キニ失スル嫌ヒガアルヤウニ思ヒマス、蜘蛛ノ網ヲ張テ如ク縣道、郡道ヲ置カレヤウニ法律ガ組織サレテ居ルヤウデ、少シ多キニ苦シムヤウニ思ヒマス、第八ノ衆議院デ加ヘマシテ、地方開發ノ爲ニ必要ニシテ將來前各號ノ一ニ該當スヘキ路線ト云フコトヲ入レヤウト云フノデ、前各號ヲ讀ンデ見マス、縣内ナリ郡内ナリ役所ト役所ノ連絡、或ハ著名ノ區、即チ樞要ノ地トカ、港津トカ、鐵道停車場トカ、連絡ヲ取ルニ皆此資格ガアル、ソレヘ持テ行ンデ、將來開發ノ見込ミガアルカラト云フテ、ソレ迄想像シテ早く既ニ縣道ナリ郡道ナリニシテ仕舞フト云フコトハ、洵ニ餘計ナコトデアッテ、且ツ費用ヲ無駄ニ使フコトニナルデアリマスガ、政府ハ御同意ニナタト云フコトデアリマス、衆議院ハドウ云フ御意見デスウ云フコトヲ申シタノデアリマスガ、又政府ガ容易ニ御同意ニナタト云フコトハ甚ダ私ハ怪ムノデアリマス、ドウ云フ事デアルカ、且ツソレニ付テ御尋ネフシタイノハ、假ニ縣道ノ方デ申シマス、縣道ナルモノガ樞要ノ地、港津ト云フヤウナモノハ、是ハマア其見様ニ依テ極ク狭クモ見ラレマスシ、廣クモ見ラレマス、廣ク見ルト弊害ガ多イカラ、成ルベク狭ク見ル御趣意ダラウト存ジマスガ、鐵道停車場ト云フモノハチヤント決テ居ルノデアリマスガ、隨分粗末ナ停車場澤山アルノデアアルガ、ソレヘ通ズル道ハ悉ク府縣道ニスルト云フコトニ至ッテハ、ドウモ實ニ煩瑣ニ堪ヘヌヤウニ考ヘル、又斯ウ云フコトハ地方ノ人民ハ既ニ法律ニノテ示サレテ居ル以上ハ、入レナケレバ承知シナイ、恐ラク此法律ノ精神モ、無論書イテアル事ハ、皆府縣知事ガ認定スルト云フコトニナッテ居リマシテ、縣内ノ道路ガ或ル地點カラ停車場ニ達スルト此所ニ書イテアル故ニ、府縣廳所在地、府縣内樞要地、府縣内ノ港津トカ、府縣内ノ……ソコ等デスナ、サウ云フモノデアルカラ、小サナ停車場マデ行クヤウナ道路ハ皆府縣道ニシテ仕舞フト云フコトハ、隨分煩瑣ナ事ダラウト思ヒマスガ、ソレサヘ既ニ法律ガ認定メテ居ルノデアアルノニ、又ソレニハ號ヲ加ヘルト云フコトハ、非常ナ澤山ノ道ヲ造ルト云フコトニ陥リハセヌカト思ヒマスカラ、併セテ此意味ヲ一ツ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス、ソレカラ十五條デスカ、先刻御説明モゴザイマシタガ、市町村長ガ自己ノ町村ノ爲ニ必要ト認メタ時ニハ、自分ノ市町村以外ノ道路モ自分ノ方ノ市町村ノ負擔ノ道路ニ認定スルコトヲ出來ル、斯ウ云フコトデアリマスガ、今例ニ申上ゲマシタ東京市ガ飛鳥山ニ行クト云フモノハ相當ナコト、思ヒマスガ、東京市ナドノ事ヲ思テ、地方ノ事ヲ類推

スルコトハ甚ダ當リマセヌノデ、此箇條ガアリマス、極ク小サナ市ハ宜イカ知ラスガ、中位ノ府縣ノ町村ハ、府縣ノ町村ト云フモノハ市トノ間ノ連絡ヲ取ルノデアリマスカラ、市カラモ必要デアアルガ、町村カラモ必要デアアル、併シカガ大變ニ強弱ガアルカラ、ウチヤンテ置ケバ困テカラニ、市ノ方カラ認定シテ來ルニ違ヒナイ、前ニ實例ヲ見テ居ルカラ、荒シテウチヤラカシテ置ケバ、市ガヤッテ市ノ方デ認定シテヤルコトニナル、殆ド市ノ周圍ノ樞要ナル道路ハ皆其市ガ負擔シテ仕舞ハナケレバナラヌト云フ弊害ニ陥リハシイカト思フ、其邊モ御詮議ニナッテ居リマセウカ、ドウ云フヤウナ、御意向デアリマスガ、此三點ヲ伺ヒタイ

○政府委員(堀田貢君) 第九條ノ道路ノ等級ト云フコトハ、或ハ必要ハナイデヤナイカト云フヤウナ御尋ノヤウデアリマシタガ、是ハ此第十六條及第三十五條ノ規定ニ關シテ必要ガ出來ルノデアリマシテ、要スルニ樞要地區ヨリ他ノ樞要地區ニ達スルト云フ道ガ此所ニ一ツアリマシテ、是ガ縣道トシテ經營シテ居ルト云フ場合ヲ想像イタシマス、其中ノ一部ヲ今度ハ更ニ郡道ナリ或ハ町村道トシテ經營スルヤウナ風ニ重複スル場合ガアリマス、起點ト終點トヲ決メテ道路ト云フモノヲ總テ認定スルコトニナッテ居リマスカラ、何處ガ起點、終點デアアルカト云フコトヲ見ナケレバナリマセヌカラ、サウ云フ場合ニ重複シタ部分ヲ何レノ道路トスルカト云フコトガハッキリシマセヌト云フコト、ソレハ縣道トスベキカ、或ハ郡道トスベキカ、町村道トスベキカ、其分界ガ明瞭ダナクナリマスカラ、ソレデアスウ云フ規定ヲ置イタノデアリマス、ソレカラ所謂此開發道路ト云フテ居リマス、此「地方開發」ノ爲ニ必要ニシテ將來前各號ノ一ニ該當スヘキ路線」之ヲ衆議院ガ八レ政府ガ同意シタノハドウ云フ譯カ、必要ガナイデハナイカ、或ハ之ニ依ッテ百弊茲ニ生ズルト云フヤウナ事ニ成リハセヌカト云フ御尋デアリマスガ、是ハ現在ニ於テモ是ト同様ノ規定ガアルノデアリマシテ、斯ウ云フ取扱ニナッテ居リマス、即チ「神社建設」又ハ地方開發ノ爲ニ路線ノ新設又ハ改築ノ必要アル場合ニ於テ將來前各號ノ一ニ該當スル見込アル路線」是等ハ矢張り府縣道又ハ府縣費支辨ノ里道トシテ入レ得ルコトニシテアルノデアリマスノデ、既ニ從來モ斯ウ云フ制度ヲ認メテ居ル以上ハ、差支ナイデヤナイカト云フコトガ一ツト、モウ一ツハ成ルホド從來サウ云フ規定ガアルノモ無理ノナイコトデアッテ、色々ナ場合ヲ想像イタシマスレバ、現在ハ前各號ノ一ニ該當ハセヌガ、將來ノコトヲ豫想シテ見ルト、或ハ前各號以上ノ資格ヲ備フルヤウニナルカモ知レヌト云フヤウナ場合、即チ此處ニ大森林ガ數十里ニ互テアルト云フヤウナ場合、或ハ鑛山其他ノ富源ガ澤山アルト云フヤウナ場合、サウ云フ方面ニ道ヲ開イテ、サウシテ

スルコトハ甚ダ當リマセヌノデ、此箇條ガアリマス、極ク小

○委員長(伯爵林博太郎君) 是ヨリ逐條ニ這入リマス前ニ、大體ノ質問ヲ致シタイト思ヒマス

○阪本鈺之助君 私人間ハントスル所ハ大體ト云ヘバ大體逐條ト云ヘバ逐條デアリマスガ、如何イタシマセウカ、斯ウ云フ種類ノ法律デアリマスカラ、矢張り逐條デ行カスト明瞭ヲ得マセヌカラ一章位ヅ、願ッテ如何デゴザイマスガ

○委員長(伯爵林博太郎君) サウ云フ風ニ大體ニ關係ガアレバ、ドウシテモ多少逐條ニナリマス

○阪本鈺之助君 長クナリマスカラ、一章位ニシテ御計シヲ願ヒタウゴザイマス、條ハ續ケテアリマスガ、唯問答ヲ一章ヅ、ニ切リマシテ……

○委員長(伯爵林博太郎君) シレバハサウ云フコトニ願ヒマス

○阪本鈺之助君 第一章ハ別ニ御尋ネスルコトハゴザイマセヌガ、第二章ニ至リマシテ、第九條ニ「道路ノ等級ハ前條記載ノ順序ニ依ル」トアリマスガ、此等級ト云フコトハドウ云フ必要ガアルノデアリマセウカ、既ニ國道、府縣道、郡道、市道、町村道トアルノデ、是デ資格ガ決マテ居ルノデ、等級ト云フコトハ分リ兼ネマスガ、是ハドウ云フコトデアアルカト云フ

○委員長(伯爵林博太郎君) 是ヨリ逐條ニ這入リマス前ニ、大體ノ質問ヲ致シタイト思ヒマス

○阪本鈺之助君 私人間ハントスル所ハ大體ト云ヘバ大體逐條ト云ヘバ逐條デアリマスガ、如何イタシマセウカ、斯ウ云フ種類ノ法律デアリマスカラ、矢張り逐條デ行カスト明瞭ヲ得マセヌカラ一章位ヅ、願ッテ如何デゴザイマスガ

○委員長(伯爵林博太郎君) サウ云フ風ニ大體ニ關係ガアレバ、ドウシテモ多少逐條ニナリマス

○阪本鈺之助君 長クナリマスカラ、一章位ニシテ御計シヲ願ヒタウゴザイマス、條ハ續ケテアリマスガ、唯問答ヲ一章ヅ、ニ切リマシテ……

○委員長(伯爵林博太郎君) シレバハサウ云フコトニ願ヒマス

スルコトハ甚ダ當リマセヌノデ、此箇條ガアリマス、極ク小

其地方が發展シマスレバ、或ハ其所ニ新ニ開ケタル都會ニセヨ、大都會ガ出來ル、或ハ大キイ町ガ續々出來テ來ルト云フ場合、サウ云フ場合ヲ豫想イタシマスレバ、サウ云フモノヲフレハ、府縣費ナリ、郡費ナリ、開イテ行クト云フコトハ、極メテ適當ナコトデアラウト云フノ、衆議院ノ修正、而カモ全會一致ノ修正ヲ相當理由アルモノト認メテ、是ニ同意イタシタデアリマス、ソレカラ其御話ノ中ノ此港津、停車場ト云フヤウナモノ、是等ハ解釋ノ仕様ニ依テハ、隨分細カナモノマデモ這入ルト云フヤウナ御話デアリマシタガ、是ハ府縣道ノ場合ニハ府縣道トシテノ立場カラ見テ、矢張り樞要ト云フヤウナ意味デ、ソレカラ港津、鐵道停車場ノ如キモ、矢張り府縣ノ立場カラ見テソレダケノ値打チアルモノデナケレバ入レヌト云フ、其邊ハ極メテ認定ノ範圍ガ自由ニナッテ居リマス、サウ云フ風ナ意味デ規定シテ居ルノデアリマシテ、從テ郡道ノ場合ニモ矢張り同ジ文字ヲ用ヒテ、樞要ノ地、港津又ハ鐵道ニ達スル路線トシタノデアリマス、ソレハ矢張り郡道トシテハ、郡ノ立場カラ見テソレト必要ト認ムル、其場合ノ規定シテアルノデアリマシテ、苟モ停車場トシテ出來レバ、何デモ府縣道ガ造レルト云フ意味デ規定シテアルノデアリマセヌノ

デ其點ハ御了解ヲ願ヒタイト思フノデアリマス、ソレカラ十五條ノ飛鳥山公園ノヤウナ道路ノ如キ例ハ、或ハ中グラ井ノ市等ニ於テハ、困ル場合ガ起リハセヌカト云フヤウナ御話デアリマスガ、是ハ段々市町村ガ發達シテ來テ其市町村ノ事業トシテ、詰リ自治團體ノ事業トシテ經營スル事柄ガ多クナッテ參リマスルト云フト、ドウシテモ斯ウ云フ必要ガアル、飛鳥山ノ例ヲ申上デマシタ如ク、公園デアルトカ、墓地デアルトカ、ソレカラ鐵道ノ停車場デアルトカ、其停車場ガ市外ニナッテ、サウシテ其停車場ヲ利用スルモノハコチラノ市ダケデアッテ、地元ノ町村デハ戶數人口共ニ僅デアッテ、且ツ其方ガ物資モ少ナイト云フ爲ニ、極メテ利用ノ程度ガ少ナイト云フ場合ニハ、矢張り市トシテサウ云フ所ニ停車場ノ道等ヲ造ル必要ガアルト思フノデアリマシテ、斯ウ云フ規定ヲ置イタノデアリマスガ、尙ホ之ニ付テ或ハ市附近ノ町村等ガ却ツテ市ニ道路ヲ開イテ貴ヒタイガ爲ニ、ソレヲ放任シテ置ク、顧ミナイ、等閑ニ付スルト云フヤウナコトガアリハセヌカト云フ御話モ至極御尤モト考ヘマスルガ、是ハ要スル市ノ立場カラ見テ必要デアッテ、地元ノ町村ニ於テ左ホド必要ヲ感ゼヌ場合ノコトヲ規定シテ居ルノデアリマスルカラ、先刻御話ノヤウナ場合ハ此條以外ノ規定デソレト處置スルコトガ出來ルト考ヘテ居リマス

○阪本鈺之助君 唯今ノ御答辯ニ付キマシテ、他ハ又後ニ譲リマスガ、此等級ノコトヲモウ一應御尋ネシタイ、此十六條ヲ私ガ此法案ヲ見マシタ時、上級下級ト云フ二ツア

ルノデアリマスレドモ、是ハ等級ト云フコトガナクテモ、國道ト云フモノハ府縣道ヨリ上級デアアル、府縣道ハ郡道ヨリモ上級デアアルト云フコトハ一目瞭然デアアル、十六條ノ所謂上級ノ道路、下級ノ道路ト云フコトハ、此關係ニ在ルトト了解シテ居リマシタ、後ヲ見ルト等級ト云フ字ガ出デ來タシデ、是ハ實ハ唯今御説明ノ際ニ氣付カナンダデアリマスガ、先キ私ガ認メマシタ通りノ意味デ國道ハ府縣道ヨリモ上級デアアル、府縣道ハ郡道ヨリモ上級デアアルト云フコトデアッテナラバ、殊更ニ茲ニ謳ハナクテモ事柄ガ能ク分カルヤウニ思ヒマスガ、何カモウナ等級ト云フコトニ付テ御必要ガアルノデアリマス、唯今ノ御説明ダケデハ、ドウモ私ハ其必要ハナイヤウニ思ハレマスガ、ドウデアリマスカ

○政府委員(堀田貢君) 國道、府縣道ノ如キハ先ツ常識カラ考ヘテ國道ノ方ガ上級デアアルト云フコトハ規定ガナクテモ分カルヤウデアリマスガ、ソレモ法律的ニ云フトドウカト考ヘラレバ、ノミナラズ郡道市道ノ場合ニハ果シテ何レヲ上級トスベキカ、今日ノ實際ヨリ言ヒマスレバ、大都市デアリマスカラ道路ノ總テノ費用ヲ出ス市トノ關係ナリカラ見テ、ナカナカ判別ガ付カヌコトナリハセヌカト思フ、殊ニ市道ニナリマス、市道、國道ト云フヤウナ場合ニ於テ、ドウモ實際ニ於テ國道ヨリ市道ガ極ク宜シイト云フヤウナ場合ガ多クハナイカト思フ、サウ云フ場合ノ色々ノ關係ヲ規定スル必要ガアルト思フノデアリマシテ、要スルニ是ハ道路ノ管理ト費用負擔ノ關係ヲ明瞭ニスル爲ニ、矢張り其間ニドウシテモ斯ウ云フ規定ガ必要デナイカト考ヘタ次第デアリマス

○阪本鈺之助君 ソレカラ第三章ノ中十八條ニ「道路ニシテ行政區劃ノ境界ニ係ルモノハ」云々トアリマスガ、茲ノ法文ニ依リマス、トチラカ一方ノ行政廳ニ管理サセルト斯ウ書イテアル、三十三條ノ二項ニ持テ行キマシテ、前項ニ規定スルモノヲ除クノ外道路ノ費用ハ管理者タル行政廳ノ統轄スル公共團體ノ負擔トスル、斯ウナッテ、ソレヲ三十四條ニ準用スルコトヲ意味シテ、前條ノ場合ニ於テ道路ト他ノ工作物ト效用ヲ兼ヌルモノハ其費用ノ負擔ニ付テハ前條ニ準用スルコトヲ惡ウゴザイマシタ、ソレハ取消シマス、唯今ノハンレダケノコトデアリマスガ、十八條ノ第二項「道路ト他ノ工作物ト效用ヲ兼ヌル場合ニ於テハ」云々トアル此時ニ今申上デマシタ三十四條ノ「前條第二項但書ノ規定ヲ準用ス」斯ウアル、此所ガドウモ混淆イタシテ居リマシテ頗ル了解ニ苦ミマスガ、例ヘバ堤防ノ上ニ道路ガアル、斯ウ云フヤウナ場合ニ何カ堤防ノ上ニ道路ヲ持テ行ッテ置クト堤防ノ管理者ガソレヲ負擔シテ仕舞ハナケレバナラヌヤウナ結果ニ陥ルカモ知レヌト云フヤウナ氣ガシマスガ、此規定デ

其所ガハッキリシ得ルノデアリマスカドウカト云フコトヲ、チヨット御尋ネシテ見タイ、ソレカラモウ少シ……第十九條ノ「道路ノ區域ハ管理者之ヲ定ム」トアリマスガ、此區域ト云フコトハ、此府縣道ノ區域ト云フコトハ、自カラ道路ノ區域ハ明瞭ナヤウニ存ジマスガ、五十條ノ方ヘ持テ行ッテ「沿道ノ區域ハ管理者之ヲ定ム」トアル、沿道ノ區域ト云フコト、道路ノ區域ト云フコト、ハドウ云フ差異ガアルモノデアリマス、定メシ明瞭ナ差異ガアルデアラウト思ヒマスガ、之ヲ一ツ承リタイ、ソレカラ前ニ御尋ネ申シタ兼用ノ場合ハ二十一條ニモアリマス、寧ロ二十一條ノ方ガ重イヤウデアリマス、私ノ質問ハ二十一條ノ方ニ在ルト申シテモ宜イノデアリマス、何レニシテモ今ノヤウナ關係ハドウ云フ關係ニ成ルカト云フコトヲ一ツ御説明ヲ願ヒタイ、此二ツヲ……

○政府委員(堀田貢君) 此「道路ト他ノ工作物ト效用ヲ兼ヌル」ト云フコトハ、例ヘバ堤防ノ上ニ堤防ヲ利用シテ道路トシテ居ルヤウナ場合、或ハ鐵道橋ヲ利用シテ道路橋トシテ居ルヤウナ場合、サウ云フ場合ヲ言フノデアリマスルガ、其利用ノ關係ニ付テ例ヘバ御心配ノ點ハ道路ノ費用ヲ結局堤防ノ管理者ノ方デ負擔スルヤウナ結果ニ陥リハセヌカト云フヤウナ風ニ伺ヒマシタノデスガ、此三十四條ノ規定ニ依リマシテ關係行政廳ノ協議ニ依ルノデアリマスルカラ、而カモ其協議ガ調ハヌ場合ハ主務大臣ガ之ヲ決定スルト云フコトニナッテ居リマスルカラ、サウ云フ風ナ御懸念ハ或ハ必要ガナイヤウニ考ヘラレマスルガ、而カモ三十四條ニ「其ノ費用ノ負擔ニ付テハ」ト云フコトニ明カニ規定モシテアリマスルシ、ソレカラ其次ノ道路ト、道路ノ沿道トハ是ハ明カニ區別シテ載キタイノデアリマシテ、道路ト致シマシテハ御承知ノ通り五間幅ノ道路トカ、十間幅ノ道路ト云フ其區域デアリマス、道路トシテノ有無……道路トシテ效用ヲ發揮スル爲ニ必要ナル區域デアリマス、道路ノ沿道ハ此道路ヲ管理シテ行ク爲ニ必要ナル區域ヲ言フノデアリマシテ、道路ノ敷地以外ヲ言フノデアリマス、普通例ヘバ五間幅トカ、十間幅ト云フモノヲ道路ノ沿道トシテ認定シテソレゾレ相當ノ義務ヲ負ハスルコトニシテ居リマスルカラ、ソレデ此認定スルト云フ規定ヲ置イタノデアリマス、例ヘバ第四十五條、ソレカラ四十八條、ソレカラ又四十九條ニサウデアリマス、是ハ例ヘバ一時材料置場トシテ使用スルコトガ出來ルトカ、或ハ沿道ノ土地ニ立入ルトカ出來ルトカ、其他道路ニ及ボスベキ損害ヲ豫防スル爲ニ沿道ノ土地ノ所有者ガ矢張り自分ノ土地ニ生エテ居ル竹木トカ何トカヲ相當ニ始末シテ行カンケレバナラヌト云フヤウナ斯ウ云フコトデゴザイマス

○阪本鈺之助君 ドウモ能ク分カリマシタ、第四章ニ移リ

マシテ此三十三條ヲ衆議院ガ修正イタシテ「主トシテ軍事ノ目的ヲ有スル國道其ノ他」ト云フ字ヲ這入タノデアリマス、是ハ恐ラク此衆議院ノ意思ハ主トシテ軍事ノ目的ヲ有スル國道ノ費用並ニ主務大臣ノ指定シタ國道ノ新設又ハ改築ニ要スル費用、斯ウ云フ積リデアラウカト想像スルノデアリマスガ、主トシテ軍事ノ目的ヲ有スル國道ノ改築、修繕新設ハ無論ノコトデア、テ維持費ヲモ皆國庫ガ負擔スル、ソレカラ原案ノ通り主務大臣ノ指定シタ道路ノ新設、改築タケハ國費ガ負擔スル、斯ウ云フコトニシテ「主トシテ軍事ノ目的ヲ有スル國道」ト云フ修正デラウト存ジマスルケレドモ、此修正デハ餘程考ヘテ讀マヌト、矢張り主トシテ軍事ノ目的ヲ有スル國道ノ矢張り新設、改築ニ要スル費用、及主務大臣ノ指定シタ國道ノ新築、改築ニ要スル費用ト讀ムト云フコトハ、私ガ前ニ申シタヤウナ積リデア修正シタノデアリマスルカドウデスカ、又若シサウデアレバ、サウデナクモ主務大臣ガ指定シタ國道……イヤサウデナイ、前ノ解釋ナラバ、成ルホド修正スル必要ガアリマセウケレドモ、是ハ大分方針ガ變テ來ルノデアリマスルガ、是モ政府ハ御同意ニナッタノデアリマセウケレドモ、御同意ニナッタトスレバ何カ私ノ解釋ガ間違テ居ルノデアルカドウカ、ト云フコトヲ一應承リタイ、ソレカラ之ヲ斯ウ云フコトニ若シ衆議院ノ修正通りニシテ仕舞テ私ガ先キニ申シタヤウナ解釋デアルトスレバ、政府ハ豫テ御考ニナッテ居タヨリモ餘程金ガ増シマセウガ、ドノ位カ、此軍事ノ目的ノ道路ヲ悉皆國庫ガ負擔スルコトニナレバ、ドノ位金ヲ要スルカ、斯ウ云フコトモ承シテ見タイノデアリマス、ソレカラ第三十五條ノ國庫カラ補助スルコトヲ得、是ハ本會議デモ高崎君ヨリ質問ガアリマシタガ、餘リ明瞭ナ御答ガアリマセウデシタガ、國庫ガズツ府縣道以下ニマデ補助ヲ與ヘル、是ハ條文ニ無イヤウデアリマスルガ、今マデノ慣例ニ依リマスルト、郡道ノ改修ニハ縣費ガ補助スル、町村ノ道路ノ改修ニハ郡費ガ補助スルト云フヤウナコトガ多タルノデアリマスガ、ソレハ此法律ガ執行サレタ後ハ一切モウ御止メニナルノデアリマセウカ、書イテナイカラ御止メニナルノデアラウト思フ、ソレハドウナルカ、ソレカラ三十九條ノ「道路ニ關スル工事ニ因リ著シク利益ヲ受クル者アルトキハ」云々、是ハ其一個人ヲ言フノデアリマスルカ、例ヘバ數人若クハ一部落ヲモ含ムノデアルカ、此「者」ト云フコトハ若シ一部落、若クハ數人ヲ含ムトスレバ、能ク問題ニナリマス差増稅ナドト云フ稅率ヲ……道路ノ敷イタ爲ニ大變其町ガ良クナタト云フコトデアレバ、其町ニ向テ特別ノ稅ヲ賦課スルト云フヤウナコトノ必要ヲ感ズル場合ガアルダラウト思フノデス、此「費用ノ一部ヲ負擔セシムルコトヲ得」ト云フコトハ稅トシテ取ルコトヲモ御許シニナルト云フ精神デアルカ、唯一時ノ二十萬圓掛カ

タナラバ其中ノ五萬圓ヲ出サセルト云フノデアルカ、出サセルニ付テハ何カ矢張り國稅徵收法ニ依ルノデアツカドウカ知リマセウガ、何カ其徵收ノ方法ガアルヤ、否ヤ又四十條ノ如キモ、是ハ多ク自働車ナドニ乘テ歩く者カラ取ル精神デナイカト思フノデスガ、サウスルト是ハ矢張りドウ云フ風ニ自動車ヲ有テ居ル人ニ餘計稅ヲ掛ケルノデアルカ、或ハ今度出來タ東京市內ノ營業自動車ニ稅ヲ掛ケルノデアルカ、是ハドウヤラ自動車ニ負擔セシムルコトヲ得ト云フコトニナリサウデ、又サウデモナイヤウニ思ヒマスルガ、是ハドウ云フコトデアルカ、ソレカラ四十五條、四十五條ノ此「沿道ノ土地ニ立入り又ハ其ノ土地ヲ一時材料置場トシテ使用スルコトヲ得」ト云フコトデアリマスルガ、此人ノ地面ニ立入ルナド、云フコトハ道路收用法デ言フト相當ノ手續ヲ要スルコトニナッテ居リマスルヤウデスカ、道路ナドヲ改築スル場合ナドニ收用法ヲモ入ラヌ場合アルノデアルカ、收用法ノ方カラ言フト重イコトデア、道路法ノ方デ行クト、サツサト管理者ノ都合デ何所ヘデモ立入ルコトガ出來ルト云フコトニナルト、同ジ國家ノ法律ノ上カラ見テモ輕重ノ付クモノガアルノデアリマスルカ、又隨分四十五條ノ規定ハ私ノ考デハ弊害ヲ生ジ易イモノ、ヤウニ考ヘルガ、收用法トノ關係輕重ニ付テ、サウ云フコトヲ一ツ承リタイ、夫カラ四十七條モチヨツト衆議院ノ修正ガ寬大ニナリマシテ、原案ニ依リマスルト損害ヲ受ケタ者ハ、要求スルコトニナッテ居タノヲ、衆議院デハ管理者ノ見込ミデアルノデア、御沙汰ガ無カダナラバ初メテ苦情ヲ言フコトガ出來ルガ、最初カラ要求スル權利ヲ止メテ了タノデアリマスルガ、是ハ壓制デハ無イカト思ヒマス、是ハ政府ハドウ云フ風ニ御覽ニナッテ居ルカ、以上御答ヲ願ヒマス

○政府委員(堀田貢君) 第三十三條ノ御質疑デアリマスルガ、實ハ此點ニ付テハ衆議院ニ於テ議員ヨリノ質問ニ對シ、政府委員ガ答辯サレタ内容ノ大體ヲ申上ゲテ、茲ニ至ツタ、斯ウ云フ御話ヲシタ方ガ却テ宜カラウト考ヘマスガ、衆議院ニ於テ「主務大臣ノ指定スル國道ノ新設又ハ改築ニ要スル費用ハ國庫ノ負擔トス」デアリマスガ主務大臣ハ一體如何ナル道路ヲ指定スル考デアルカ、斯ウ云フ質問ガアツタノデアリマス、其時ニ政府委員ヨリハ此第十條ノ第二號ニ在ルヤウナ主トシテ軍事ノ目的ヲ有スル路線ノ如キモノハ、先ヅ其主モナノデア、斯ウ云フ答ヲシテ居ルノデアリマス、一般ノ國道ハ成ル程國ノ幹線トシテ、理想カラ言ヘバ國デ一切ノ費用ヲ出シテ行クノ宜イカモ知レマセウガ、ソレハ第一財政ノ都合ガ許サヌ、又他ノ一面カラ見レバ國ノ幹線デハアルガ、地方ノ交通ノ幹線トシテ、地方ガ直接ノ利益ヲ受ケルノデアルカラ、從來ノ如ク地方ニ負擔サシテ宜シ

イト云フヤウナ關係デ、御承知ノ通り一般ニ國道其他ニ補助スルコトヲ得ト云フ規定タケテ置イデアリマスルガ、特ニ主務大臣ノ指定スルガ如キ場合ニ於テハ、是ハ特殊事情アデ指定スルコトニナルノデアリマスルガ、サウ云フ場合ニ於テハ責メテ新設、改築ノ費用位ハ國庫ノ負擔トシテモ宜イト云フノデ三十三條ノ規定ガ這入ッテ居タノヲ、其三十三條ノ規定ガ這入ッテ見ルト、然ラバドウ云フ國道ヲ主務大臣ハ指定スル積リカト斯ウナリマシタカラ、ソレハ豫テ研究モシテ居リマス處ニ依、(主トシテ軍事ノ目的ヲ有スル國道)ナドヲ指定スル考デアルト斯ウ答ヘタ、處ガ衆議院ニ於キマシテハ然ラバ「主トシテ軍事ノ目的ヲ有スル國道」ノ如キハ、或ハ當然國ガヤデモ宜イナカラ、主務大臣ノ指定ヲ待タズシテモ宜イデヤ無イカト云フ議論ガ出タノデアリマス、其結果トシテ茲ニ「主トシテ軍事ノ目的ヲ有スル國道」ノ他主務大臣ノ指定スル國道」ト斯ウナッテデアリマス、此衆議院ノ意味モ「主トシテ軍事ノ目的ヲ有スル國道」ハ其新設改築ノ費用ノミナラズ維持費マデモ國費デ出スト云フ意味デアリマス、「主トシテ軍事ノ目的ヲ有スル國道」其主務大臣ノ指定スル國道」此處デ切レテ「新設又ハ改築ニ要スル費用ハ國庫ノ負擔トス」ト云フ意味デ修正シタ、其意味デ政府モ同意シタノデアリマス、ソレカラ三十五條「特別ノ事由アル場合ニ於テ府縣道以下ノ道路ノ新設又ハ改築ニ要スル費用ニ付亦同シ」トアリマセウケレドモ、是ハ國庫ヨリ補助スル場合ノミヲ見テ、斯ウ云フ規定ヲ置イタノデアリマシテ、府縣制其他ノ地方制度ニ依リマシテ、矢張り其公共團體ノ公益上必要ト認メテ補助スル補助ハ是デ禁止スル考ハ無イ、ソレハ各ノ地方制度ノ規定ニ依ッテ、然ル可ク地方團體ガヤルト云フコトニ御承知ヲ願ヒタウゴザイマス(三十九條)道路ニ關スル工事ニ因リ著シク利益ヲ受クル者アルトキハ管理者ハ其ノ者ヲシテ利益ヲ受クル限度ニ於テ道路ニ關スル工事ノ費用ノ一部ヲ負擔セシムルコトヲ得、之ニ付テハ大體御質問ノ點ニ答ヘルニ先立チマシテ、此規定ヤ或ハ第四十條、是等ノ規定ヲ致シマシタ精神ヲ御參考マデ申上ゲテ見タイト思フノデアリマスガ、從來ハ道路ニ關スル工事ニ依ッテ若シハ利益ヲ受ケル者ガアツテモ、何等其工事ニ關スル費用ヲ負擔セシムルコトハ出來ナイト云フノデ、甚ダ困ルト云フコトモ聞イテ居ルノデアリマス、又其次ハソレト反對ニ特ニ道路ヲ損傷スル原因トナル可キ事業、營業等何カヤテ居ル、サウ云フ者ガアツテモ何等ノ維持修繕ノ費用ヲ其者ニ負擔サセルコトハ出來ナイデ甚ダ困ル、斯ウ云フコトモ聞テ居ルノデアリマス、ソレ等ノ場合ヲ救済スベク此二箇條ノ規定ガ置カレタノデアリマスルガ、三十九條ニ付キマシテハ先ヅ政府ニ於テハ、斯ウ云フコトヲ見テ居

ルノデアリマス、例へば道路ノ改築セラレタルガ爲ニ、鑛山業者が其製品ノ搬出ニ著シク利益ヲ受ケタト云フヤウナ場合、又新タニ道路ヲ造リマシタガ爲ニ、ソレト平行シテ居ル堤防ナドヲ修築スル必要ガ無クナタト云フヤウナ場合、或ル會社ナドガ近傍ニ道路ガ無キ爲ニ、多數ノ職工ノ通勤等ニ多大ノ不便ヲ感ジシ、アタトキニ、此會社ト國道トカ府縣道トカト聯絡シテ、町村道ガ出來タト云フヤウナ爲ニ、非常ナ便宜ヲ得タト云フヤウナ場合、サウ云フ場合ニ利益ヲ受ケル者等ニ於テ、其工事ノ費用ノ一部ヲ負擔セシメテモ宜カラウト云フノデ、此規定ヲ置イタノデアリマス、而シテモ宜カラウト云フノデ、此規定ニセイト云フ意味ハ無イノデアリマシテ、唯工事ノ費用ノ一部ヲ負擔サセルコトガ出來ルト云フノデアリマス、其費用ヲ決定スルコトニ付キマシテハ、ソレト監督ノ規定ヲ置イテ取締ヲスルコトニナッデ居リマス、夫カラ四十條はハマア御想像ニナリマスヤウニ政府ニ於テモ、例へば鑛山業デアルトカ、石材ノ採掘スル業ヲヤッテ居ル者トカ、或ハ自動車ヲ營業トスル、其自動車モ普通ノ「タクシー」ノヤウナ、所ヲ構ハズ路線ヲ構ハズシテ歩クモノハ含マシテアル考ハ無イノデアリマスガ、路線等ヲ決メテ毎日何十回何百回ト往復スルガ如キ場合ニ於テハ非常ニ道路ヲ傷メルト云フヤウナコトモアリマスノデ、サウ云フ風ナ種々ナル場合ヲ豫想イタシマシテ、サウ云フ時ニハ維持、修繕ノ一部ヲ負擔セシメルコトガ出來ル、ト云フ規定ヲ設ケマシテ、工事ノ一部、維持、修繕ノ一部、一部ト云フコトデアリマスガ、是ハ普通道路ノ使用ハ天下何人デモヤリ得ルコトデアリマスカラ、サウ云フ點ハ考ヘナイデ、普通以上ノ使フト云フ場合、其場合ニ於テハ矢張り費用モ全部ノ費用ハ出サセヌデ、一部分ヲ出サセル、斯ウ云フ風ニ規定シテアリマス、三十九條モ亦同様利益ヲ受ケル限度ト云フモノヲ以テ制限シテ居リマス、左様御承知ヲ願ヒマス、ソレカラ四十五條ト土地收用法、此立入ルトカ何トカ云フ場合ノ多クハ測量トカ何トカ云フノデ、極ク輕イ場合デアリマスガ、是ハ道路ニ關スル工事ノ爲デアルカラ此位ニ規定シタ方ガ適當デアラウト云フノデ、斯ル規定ヲ置イタノデアリマス、第四十七條ハ是ハ寧ろ損害ヲ受ケタ者ニ便利ヲ與ヘマシタ、僅カ一圓ヤ一圓五十錢ノ金ヲワザ／＼要求シナケレバ拂ハスト云フ、サウ云フヤリ方ハ面白クナイト云フ議論ガ衆議院ニアリマシテ、ノミナラズ、斯ウ云フ規定ハ河川法デ、此四十七條ノヤウニナッテ居リマス土地收用法等ニハ衆議院デ修正サレタヤウナ風ニ規定サレタアリ、カタ／＼損害ヲ受ケタ者ノ方ノ便利ヲ考ヘテ衆議院デ修正シタノデ、然モソレハ土地收用法等デモサウ云フ規定ニナッテ居リマスカラ、是ハ同意スル方ガ至

當デアラウト考ヘマシテ、同意イタシタ次第デアリマス
○阪本鈺之助君 此三十三條ノ御答辯ハ極ク明瞭ニ分カリマシタガ、ソレナラバ誠ニ修正ノ説ガドウモ餘計ナ修正ヲシタモノデアリマシテ、斯ウ修正シテ見ルト、マルデ此十條ト云フモノハ立往生ヲシテ仕舞タ譯デ、十條ノ第一ハ無論認定デアリマスモ、無論ハ認定セナケレバナラヌニ極マッデ居ル、第二ノ方モ是モ殆ド認定シナケレバナラヌデアリマス、ソレト兩方トモ認定スルモノトシテ、主務大臣ガ必要トシテ指定サレタル中ノ：無論認定サレタルニ極マッデ居ルノデ、餘計ナ心配デアッデ、ソレ又入レタト云フコトハ、ハ餘リ政府ノ案デアリカラ追及シテモ仕方ガナイノデアリマスガ、ドウモ仕方ガナイ、一ツ位グヅ／＼シテモト云フヤウナコトデノ御同意デアリマセウカ、モウ少シ威服スルヤウナ理由ガアリマセウカ、ソレカラ三十條、四十條ノ御答辯ガアリマシタガ、イヅレモ勅令カ何カデ取り方ニ付テノ規定デモ出來ルノデアリマスカ、是ハ強制シテ取ルコトガ出來ナケレバ、畢竟今日行ハレテ居ル寄附ト同ジコトデ、法律ナドノ必要ハナイノデアリマスカ、殊ニ四十條ノ如キ、永久ノ三二年モ三三年モ必ズ從事シナケレバナラヌコトデアリマセウカ、殊ニ色々ナモノデ運バ爲ニ荒レル道路デアッテ見レバ、ソレハ當然取ラヌケレバナラヌノニ、出ス奴ハ一向コダワッテ出サスト云フヤウナ時ニ、何ゾ命令カ何カデ御極メニナルノデアリマスカ、此二點ヲモウ一邊……
○政府委員(堀田貢君) 第三十三條ノ衆議院ノ修正ニ付テノ再ビノ御質問デアリマスガ、是ハ十條ニ於テハ主務大臣ガ國道ノ路線ヲ是タト云フテ認定スル、認定ヲ中心トシテ先ヅ一號二號ト云フコトニ分ケマシテ、茲ニ認定イタシマスレバ、主務大臣ノ手數ヲ俟タズシテ、第二號ノ道路ハ其道路ノ新設改築ノ費用ハ國家ノ負擔トナリマスカラ、衆議院ノ修正ニ依リマスレバ……
○阪本鈺之助君 曲解シテ居リマシタカラ……
○政府委員(堀田貢君) 第十條デ「國道ノ路線ハ左ノ路線ニ就キ主務大臣之ヲ認定ス」、其二號トシテ軍事目的ヲ有スル路線、主トシテ軍事ノ目的ヲ有スル路線ハ主務大臣ガ國道トシテ十條ニ依テ認定イタシマス、其認定ヲ受ケタ路線ハ、主務大臣ガ今度ハ此道路ハ、其新設改築ニ要スル費用ハ國家ノ負擔トスルト云フ指定ヲシナクテモ、當然國庫ノ負擔ニナッテ來マスカラ、衆議院ノ修正ニ從ヘバ其點ノ手數ガ省ケル、若シ原案通りデアリマスレバ、假令此主務大臣ガ、是ハ「主トシテ軍事ノ目的ヲ有スル路線」デアルカラ國道ニ認定スルトシマシテモ、更ニ二十三條ニ依ッテ國ノ負擔トスルト云フコトニナリマスカラ、衆議院ノ修正必ズシモ惡イコトトハ言ヘナイ、ソレウラ又三十三條、四十條ニ依リ

マスル負擔金ノコトデゴザイマスガ、先程私ハチヨット申シ違ヘマシタガ、此負擔金ハ五十五條ニ依リマシテ、矢張り國稅滯納處分ノ例ニ依ッテ徵收スルコトニナッテ居リマス、斯ウナッテ居リマス、其又監督ニ付キマシテハ五十二條ノ規定ガアリマシテ、五十二條第九號「第三十七條乃至第四十一條ノ規定ニ依リ費用ヲ負擔セシムルコト」……
○阪本鈺之助君 モウ一ツ御尋ネ致シマスガ、此罰則ノ所デアリマスガ、體刑ト云フコトハ如何ニモ過酷ノヤウデアリマスガ、是モ隨分道路ヲ百姓ナドガ勝手次第第二自分ノ烟ノ中ニ捲リ込ムト云フコトガ地方ニハ諸所ニ在ルノデアッテ、タマニハ體刑クラキ加ヘタ方ガ懲シメニナッデ宜カラウト云フコトガ、隨分アリハセヌカト思フ、ソレデハハヤタコトデセウガ、其邊御止メニナッテモ餘リ御遺憾ハナイノデアリマスカ
○政府委員(堀田貢君) 政府ハ或ル程度ノ體刑ハ場合ニ依レバ必要デナイカ知ラヌト思ヒマシテ、本案ノ規定ヲ置イタノデアリマスガ、衆議院ニ於テハドウモ斯ウ云フ種類ノ犯罪者ニ向ッテ體刑マデ科スル必要ハナイデヤナイカト云フ、既ニ此法案ニ付テノミナラズ、他ノ法案ニ付テモ此體刑ハ罰タカラ、是モ罰タカラヤウナモノデアアル、ト云フヤウナ話デアリマシテ、其代リ二百圓ヲ三百圓ニスルカラト云フ話ガアッタノデ、成ルホド或ル程度ノ體刑ハ必要デナイカ知ラヌト考ヘマシタケレドモ、併シ三百圓以下ノ罰金、科料ト云フモノガアリマスレバ、ソレ／＼犯則者ガ出來ナイヤウニ、マア出來セウカト思ヒマシテ、ソレデ同意イタシマシタヤウナ譯デアリマス、今ノ道路ヲ侵スト云フヤウナコトハ、ソレ等ハ今度ハ明ニソレヲ侵シタ場合ニハソレヲ取除ケサセルヤウナ規定ハ置イテアリマス、原狀回復ヲ命ジテ居ルヤウナ規定ハ明瞭ニ規定シテアリマスカラ、其方面デ參リマシテ、其上ニ是ダケノ制裁ガアレバ、マアサウ云フヤウナ何ナモノヲスル者モ無クナルデアラウト、斯ウ云フ風ニ考ヘマシテ、同意イタシマシタ
○阪本鈺之助君 餘リ長ウナリマスカラ、一應是デ打切りマス
○湯淺倉平君 時間モ遅レマシタカラ、極ハメテ簡單ナ事ヲ一點ダケ伺ヒタイ、先刻政府委員ノ御説明ニ依リマスルト、現在ノ道路ガ此法案實施ノ後ニ如何ナル影響ヲ受ケルカト云フコトノ中ニ、道路ノ具體的ノ改良ハ豫算ノ方ニ現レテ居ルト云フヤウナ御説明ガアッタヤウニ心得マシタガ、大正八年度ノ豫算ニ現レテ居リマス道路ノ補助費ト云フモノハ、此法案ト關係ガアルノデアリマスガ、此法案トハ全ク關係ヲ離レタモノデアリマセウカ、其趣意ハ此法案ノ決定ヲ見ナケレバ、豫算ノ決定ヲスルコトガ出來ナイノデアルカ否カト云フコトノ爲ニ、伺ヒタイノデアリマス

○政府委員(堀田貢君) 御尤モノ御質問デアリマシテ、衆議院ニ於テモサウニ云フ風ナ意味合ヒノ話ガアツタノデアリマス、極ク打明ケテ御話ヲ申上ゲマスルト云フト 此法案ナシニモ御承知ノ通り豫算デ金ヲ補助スルト云フコトハ固ヨリ差支ナイコトデアリマスカラ、此法案ガ成立タヌケレバ、豫算ノ方ガ執行ハ出来ヌト云フ風ニハナツテ居リマセヌ、相列ンデ議會デ提案サレタヤウナ譯デ、此道路法ヲ提案スルカラ、是非共金ヲ幾ラ幾ラ出スヤウニシテ呉レト言フテ、大藏省ヘ要求シタノデハナイノデアリマス、道路ノ改良ハ一日モ忽セニスルコトハ出来ヌカラ、是非ハ要ル、尙ホ道路法ニモ斯ウニ云フ規定ガアルカラ、旁、出シテ呉レナケレバ困ルト云フ位ノ意味合ヒデ進ンダノデアリマシテ、直接ノ關係、詰リ一方ガ通ラナケレバ、一方ヲ通ス譯ニハイカヌト云フダケノ密接ナ關係ハ無イノデアリマス、併ナガラ既ニ一方ニハ國道ノ改修費ニ對シテ補助スルコトガ出来ル規定ガ出来マス以上ハ、サウシテ又豫算ガ取レタ以上ハ、成立タタ曉ニハ道路法ノ關係ニ依テ補助ヲスルト云フコトヲ言フテモ差支ナイカト思フテ居リマスカラ、成立チニ付キマシテハ、別ニ密接ナ直接ナ關係ハナイノデアリマス、ソレダケ御承知ヲ願ヒマス

○委員長(伯爵林博太郎君) 本日ハ是デ散會イタシマス
午前十一時五十五分散會

出席者左ノ如シ

委員長	伯爵林	博太郎君
副委員長	古市	公威君
委員		

男爵山根	武亮君
男爵肝付	兼行君
石黒	五十二君
阪本	彰之助君
山之内	一次君
湯淺	倉平君
横山	章君

政府委員

内務省土木局長	堀田	貢君
---------	----	----

大正八年三月十四日印刷

大正八年三月十五日發行

貴族院事務局

印刷者 印刷局